

ブンデスリーガでスタッフとして働く



プロサッカー選手を夢見てドイツに渡り、幾多のチームでプレーされた瀬田さんです。引退後はクラブのスタッフとしてスポーツビジネスに携わり、選手獲得にも関わって来られました。スポーツビジネスの一端を紹介して頂くとともに、海外で働くことについて紹介頂きます。

日時 6月12日（金） 14：50～16：30

場所 共通講義棟北 N-201

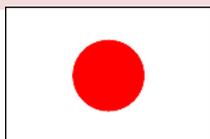
講師 瀬田元吾氏 （フォルトゥナデュッセルドルフ）

対象者：本学学生、教職員および一般市民の方。

参加費無料、申し込み不要

講師略歴：2003年筑波大学卒業、日本サッカー協会C級ライセンス取得、2003年群馬FCホリコシ（JFL）選手、2005年ドイツに渡り、ドイツアマチュアリーグの複数クラブで選手としてプレー。2008年フォルトゥナデュッセルドルフ日本デスク設立、2012年ブンデスリーガ一部に昇格。

現在、フォルトゥナデュッセルドルフ（2部）日本デスク、有限会社セタークスをドイツにて設立。著書に『ブンデスリーガを観に行こう/三修社』（2012年8月）、『頑張るときはいつも今/双葉社』（2013年6月）がある。



問合せ先 名城大学 経済・経営学部資料室（担当 友田）

TEL 052-838-2057 e-mail : ssshiry@ccmails.meijo-u.ac.jp